



笑顔いっぱい 夢いっぱい

郡山市立安積第三小学校
学校だより No.27
令和7年 7月14日
文責:校長 酒井 健

◇「夏の交通事故防止 県民総ぐるみ運動」が始まります。

毎年、この時期に行われている「夏の交通事故防止 県民総ぐるみ運動」が間もなく始まります。今年度は、令和7年7月16日(水)～令和7年7月25日(金)までの10日間となっています。今年度の運動のスローガンは、『「大丈夫」 一番危険な 思い込み』であります。保護者の皆様方も、子どもたちも、事故などに遭わない、起こさないよう皆さんで注意していきましょう。



【令和7年度 運動の重点】

- ① こどもと高齢者の交通事故防止
 - ② 道路横断中の交通事故防止
 - ③ 飲酒運転をはじめとした悪質・危険な運転の根絶
 - ④ 自転車の交通事故防止とヘルメット着用・保険等加入の促進
 - ⑤ 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- ※これからの季節、交通量が増えたり、遠出したり・・・安全運転を心がけましょう。



校長のひとりごと

今日は、私の思い出深い本、2冊を紹介しますね。



○「だれも知らない小さな国」(作:佐藤さとる)

実は、私、同じ本を3回買ったことがあるんです。1回目は小学校5年生の時、2回目は大学生の時、そして3回目は教員になって10年ほど経った頃でしょうか。その本が、「だれも知らない小さな国」という本です。初めて、この本を手にした小学生の私は、この物語の世界に入り込み、コロボックルという小人が自分の身のまわりにもいるかもしれない・・・なんて思っていました。夢多き、純粋な少年だったのです。

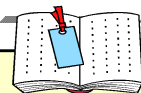
それから、引っ越しなどで本の行方が分からなくなり、大学生の時に書店で見かけ、思わず購入。大人になってからも懐かしく購入・・・となったわけです。不思議なことは、大学生や大人になって読み返した時に、子どもの頃に戻れるということです。子どもの頃の記憶がすーっと蘇るってすごいことですよね！

○「星の王子さま」(作:サン・テグジュペリ)

教員になって、ある学校に勤務していた時、その時の校長先生から、「この本をじっくり読んでごらん。この物語の中に、教師としての大切な何かが、きっと見つかるはず」と、プレゼントされたのが、この「星の王子さま」でした。若き青年教師だった私は、一気に読み進めました。しかし、教師として大切な何かが全く分かりませんでした。どこに、どのような大切な何かがあるのだろうか？と疑問が残ってしまいました。ところが、ところがです。少し時間が経過し、教務主任になった頃、2度目にチャレンジした時、「あっ、こんなことだったのかな」と気付くことがいくつかありました。そして、教頭になって数年経過した頃に、3度目のチャレンジ・・・「なーるほど、こういうことだったのか」と分かったような気がしました。作者の想いに感銘を受けたことを覚えています。

少し前になりますが、この本を、教師を目指して講師として小学校に勤務していた先生にプレゼントする機会がありました。ぜひ、今後、教師となってから、何度か読み返して、この物語が伝えたかったこと、教師として、大切にしていきたい何かに気付くことができればいいなと思ったのです。その方は、今、福島県のある地域で、教師として頑張っています。大人の方へも、おすすめの一冊です。

安積第三小学校の子どもたちも、心を揺り動かされる、大きくなってからも読みたくなる、そのようなステキな本と出会ってほしいと思っています。子どもたちの周りには、素晴らしい本がたくさんあります。学校司書の先生に確認したところ、安積第三小学校の図書室にも、今日、紹介しました2冊もあるとのことでした。夏休みに向けて、借りてみるのもいいですね。「読書大好き！」な子どもたちであってほしいです。



【夏休み中の学校図書室の開放日】

子どもたちは、学校の図書室から、夏休み前に本を借ります。1～3年生は3冊、4～6年生は5冊までとなっています。借りた本を、夏休み中に読み終えることもあるでしょう。そのようなするために、学校の図書室を3日間、時間を決めて開放します。夏休み前に借りた本を返却して、新しい本を借りることができますよ。ぜひ、ご利用ください。

〔開放日・時間〕 8月4日(月) 8月7日(木) 8月18日(月) 時間はすべて9時～11時